

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	第35回～第44回かやぶき倶楽部
事業主体 (連絡先)	かやぶき倶楽部実行委員会 電話 0265-72-3769 かやぶき倶楽部公式サイト(ブログ) https://blog.goo.ne.jp/kayabukiclub
事業区分	③教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,105,686円(うち支援金:613,000円)

事業内容

第35回～第44回かやぶき倶楽部
コンサートと「ピアノと共に歌いましょう」(歌声)
コンサートは異なる分野から選び、小学生から高齢者まで、初歩の方など誰でも楽しめるアウトリーチの様な内容を企画、複数回になる分野は、徐々に内容を深め、良質の音楽を提供できるよう演奏家に依頼。コンサートを聴くばかりでなく、参加者も歌うことにより、喜びを得られ、次世代へ音楽が継承される場ともなるよう運営。また、間にお茶休憩を挟み、異世代間、高域の人々との交流を図る。尚、かやぶき倶楽部公式サイト(ブログ)や、かやぶき倶楽部 Facebook において詳細内容を掲載。



【37回、38回かやぶき倶楽部】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・素晴らしい演奏を聴き音楽文化に触れ、心豊かになっている。その楽しさが広まり1年で参加者数が飛躍的に多くなり、出席率が良い人(核になる人材)が育ち始めている。
- ・学校ではなかなか取り上げられない童謡・唱歌を歌う機会は、小・中学生にとって貴重な経験となった。
- ・同じ地域に住む異世代(小・中学生等と大人たち)が、一緒に音楽を楽しみ、お茶等の場で交流が出来た。
- ・普段、接する機会の少ない地域の方々との交流を通し、多くの方に富県や伊那市を知って戴く機会となり、又自分達が住む地域への愛着や誇りを生む事が出来た。
- ・以上幅広い年代に身近な地域で社会教育の場となる。

【目標・ねらい】

- ① 地域で良質の音楽に触れられ豊かな心を育てる。
- ② 参加者自身も唱歌や童謡等を歌い、音楽文化が伝わる場に。
- ③ 音楽の集いを通し、異世代間の交流を図る。
- ④ 多地区の人々との交流で、自分の地域へ愛着心や誇りを生む。

※自己評価【 A 】

【理由】・参加者の増加は著しい。目標の10パーセント以上となる。内容は支援金活用事業となり、大変充実。スタッフ活動も活発。事業継続の為、人材や運営方法模索。

今後の取り組み

芸術分文化に親しむ事の普及は、長い期間を要する。都会ばかりで無く、身近な地域で開催する基盤を造らなくてはと思う。地道に、気負わないで、仲間作りをしながら、一緒に活動していきたい。次世代を背負う若い方々と共に楽しみながら、文化の継承や異世代交流を図ることは、地域活性化に大きな力となる。又広域の人々が集まる場合は、視野も広がり更なるステップとしたい。